



2017年3月期 第3四半期決算について

2017年2月10日

本資料及び本説明会におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明は、現在当社の経営陣が入手している情報に基づいて行った判断・評価・事実認識・方針の策定等に基づいてなされもしくは算定されています。

また、過去に確定し正確に認識された事実以外に、将来の予想及びその記述を行うために不可欠となる一定の前提(仮定)を用いてなされもしくは算定したものです。将来の予測及び将来の見通しに関する記述・言明に本質的に内在する不確定性・不確実性及び今後の事業運営や内外の経済、証券市場その他の状況変化等による変動可能性に照らし、現実の業績の数値、結果、パフォーマンス及び成果は、本資料及び本説明会におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明と異なる可能性があります。

※ 本資料中の「E」は記載の数値が計画または業績予想であることを表しています。

 連結決算状況

➤ 営業収益	:	8兆3,605億円	(対前年 ▲1,349億円	[▲1.6%])
➤ 営業利益	:	1兆3,186億円	(対前年 +1,920億円	[+17.0%])
➤ 四半期(当期)純利益*1	:	6,687億円	(対前年 +647億円	[+10.7%])

 海外の状況

➤ 海外売上高	(円ベース) :	1兆3,125億円	(対前年 ▲1,102億円	[▲7.7%])
	(ドルベース) :	121.8億ドル	(対前年 +4.3億ドル	[+3.6%])
➤ 海外営業利益*2	(円ベース) :	589億円	(対前年 ▲45億円	[▲7.1%])
	(ドルベース) :	5.5億ドル	(対前年 +0.2億ドル	[+4.4%])

*1 四半期(当期)純利益は、当社に帰属する四半期(当期)純利益(非支配持分帰属分控除後)を記載しております。

*2 買収に伴う無形固定資産の償却費等、一時的なコストを除いた営業利益を記載しております。

*3 本資料において、特に注記がない場合、第3四半期(4-12月)の累計数値となります。

● グローバル・クラウドサービスの拡大

➤クロスセル受注額 : 8.2億ドル

● ネットワークサービスの収益力強化

➤ユーザ基盤の拡大

・モバイル契約数 : 7,359万 (純増+262万)

(再)カケホーダイ&パケあえる : 3,520万 (純増+549万)

・FTTH契約数 : 1,990万 (純増+64万)

(再)コラボ光 : 785万 (開通361万〔新規140万、転用220万〕)

➤Wi-Fiエリアオーナー数の拡大*1 : 494 (対前年度末+101)

*1 小規模飲食店等を除く、大手企業ユーザ・自治体の顧客数

● 株主還元

➤自己株式取得(2016年12月以降取得分*2) : 2017年1月末 500億円を取得済み

*2 取得総額: 上限1,500億円、取得株式数: 上限3,300万株、取得期間: 2016年12月13日～2017年6月30日

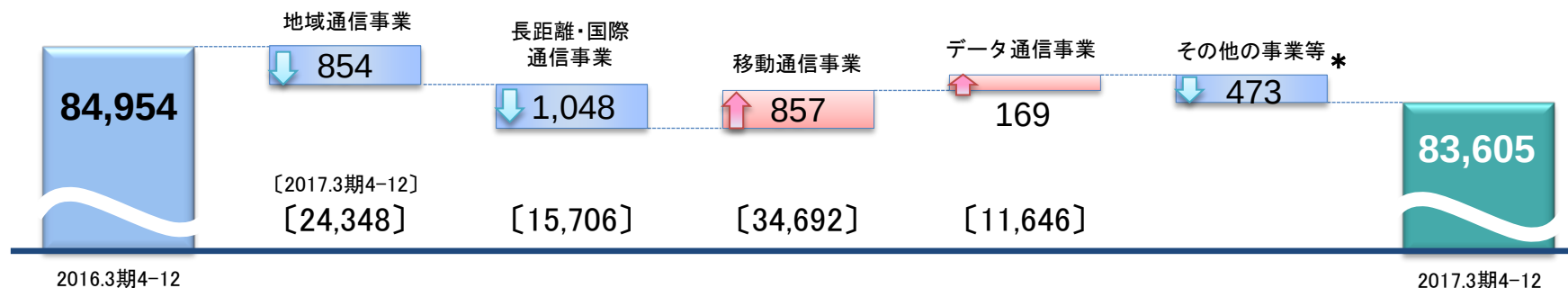
➤2017年3月期自己株式取得累計額 : 1月末 3,174億円 (12月末 2,778億円)

- 地域通信 : 固定音声収入の減収幅縮小、コスト効率化の進展等により増益。
- 長距離・国際通信 : 海外ビジネスの為替影響により減収。減損等一時費用により減益。
- 移動通信 : モバイル通信・スマートライフ領域の増収およびコスト効率化により増益。
- データ通信 : M&A関連一時費用により減益。売上高は海外のオーガニック成長等により拡大。

営業収益

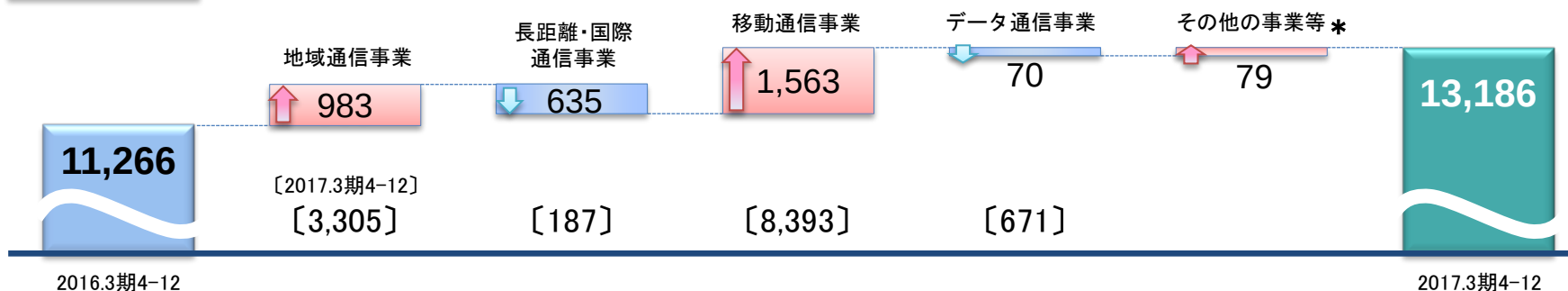
(対前年同期: ▲1,349)

(単位: 億円)



営業利益

(対前年同期: + 1,920)



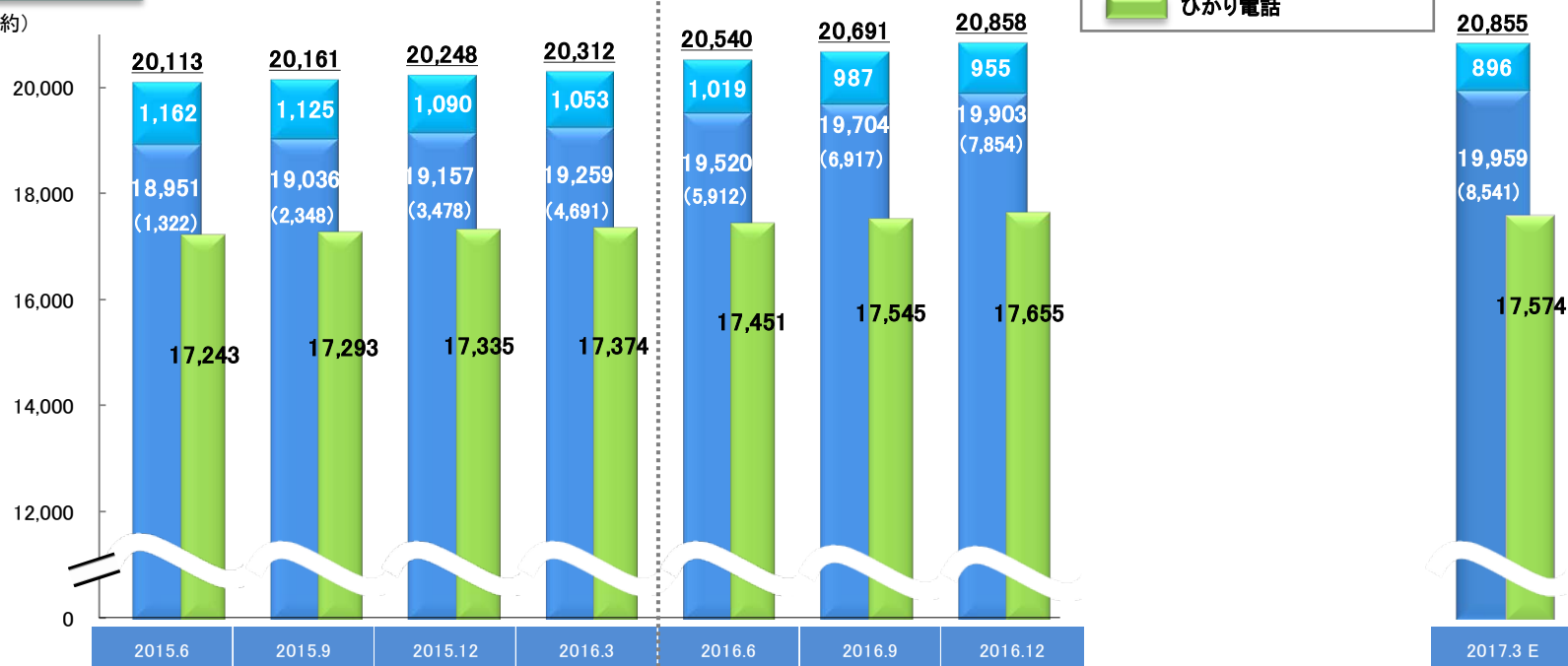
*セグメント間取引消去・その他を含む

ブロードバンド・サービスの進展

固定ブロードバンドの契約数

契約数 ※1※2

(単位: 千契約)



対前四半期別純増(減)数

	2016.3期				2017.3期				2016.3期 通期実績	2017.3期 通期予想
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	3Q累計		
フレッツ光(コラボ光含む)※1	235	85	121	102	261	183	199	644	543	700
開通数 ※3	810	559	580	669	786	649	672	2,107	2,619	2,700
フレッツADSL	▲ 58	▲ 37	▲ 35	▲ 37	▲ 34	▲ 32	▲ 32	▲ 98	▲ 167	▲ 157
ひかり電話 ※4※5	135	50	42	39	77	93	111	281	267	200

(単位: 千契約)

※1 フレッツ光(コラボ光含む)は、NTT東日本のBフレッツ、フレッツ 光ネクスト、フレッツ 光ライト、フレッツ光ライトプラス及びフレッツ 光WiFiアクセス、NTT西日本のBフレッツ、フレッツ・光プレミアム、フレッツ・光マイタウン、フレッツ 光ネクスト、フレッツ 光ライト及びフレッツ 光WiFiアクセス、並びにNTT東日本およびNTT西日本がサービス提供事業者に卸提供しているサービス(コラボ光)を含めて記載しております。

※2 NTT東日本およびNTT西日本がサービス提供事業者に卸提供しているサービス(コラボ光)契約数を()内に記載しております。

※3 開通数は移転による開通分を除いて記載しております。

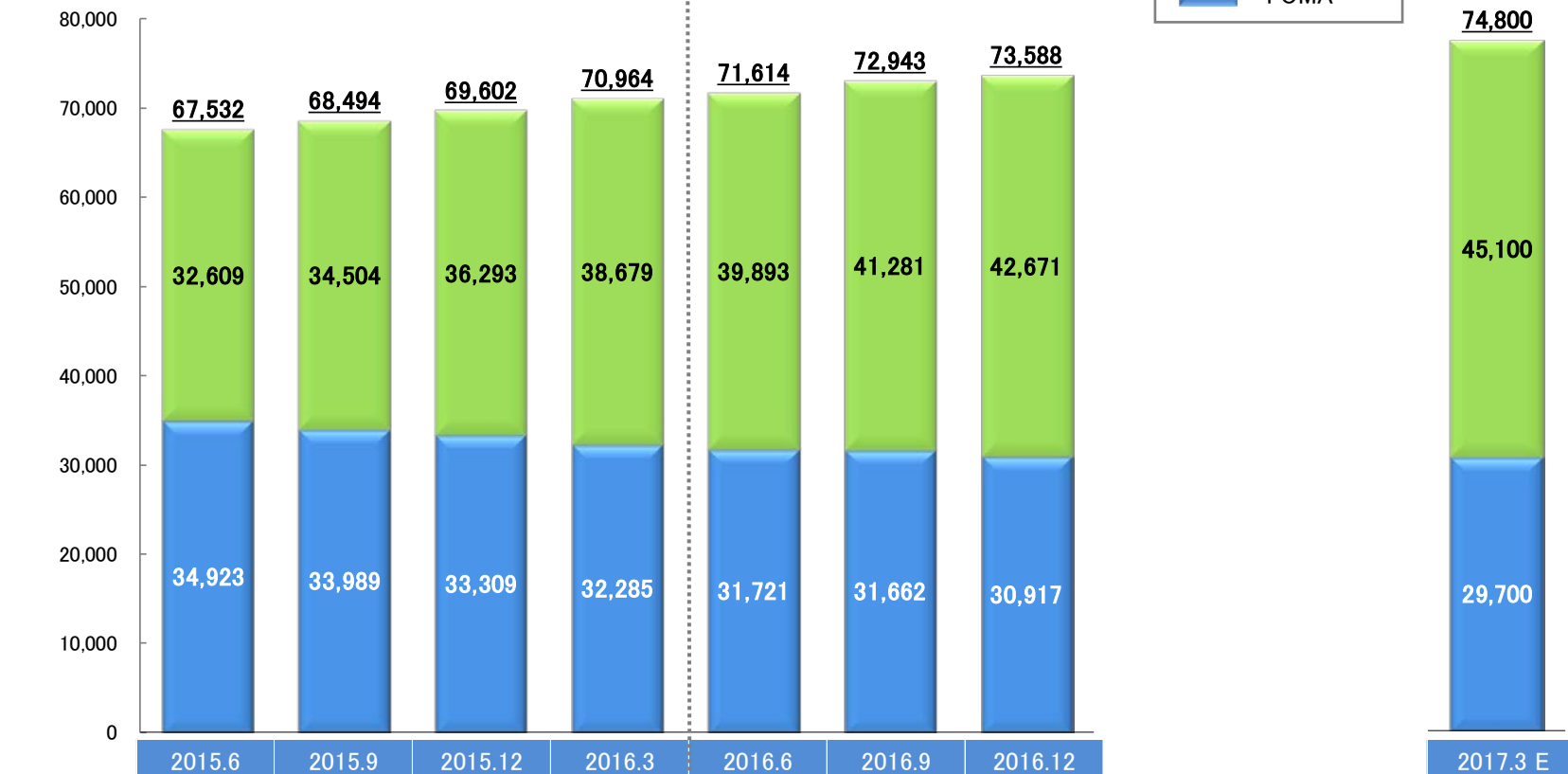
※4 ひかり電話は、NTT東日本およびNTT西日本がサービス提供事業者に卸提供しているサービスを含めて記載しております。

※5 ひかり電話は、チャンネル数(単位: 千)を記載しております。

移動ブロードバンドの契約数

契約数 ※

(単位: 千契約)

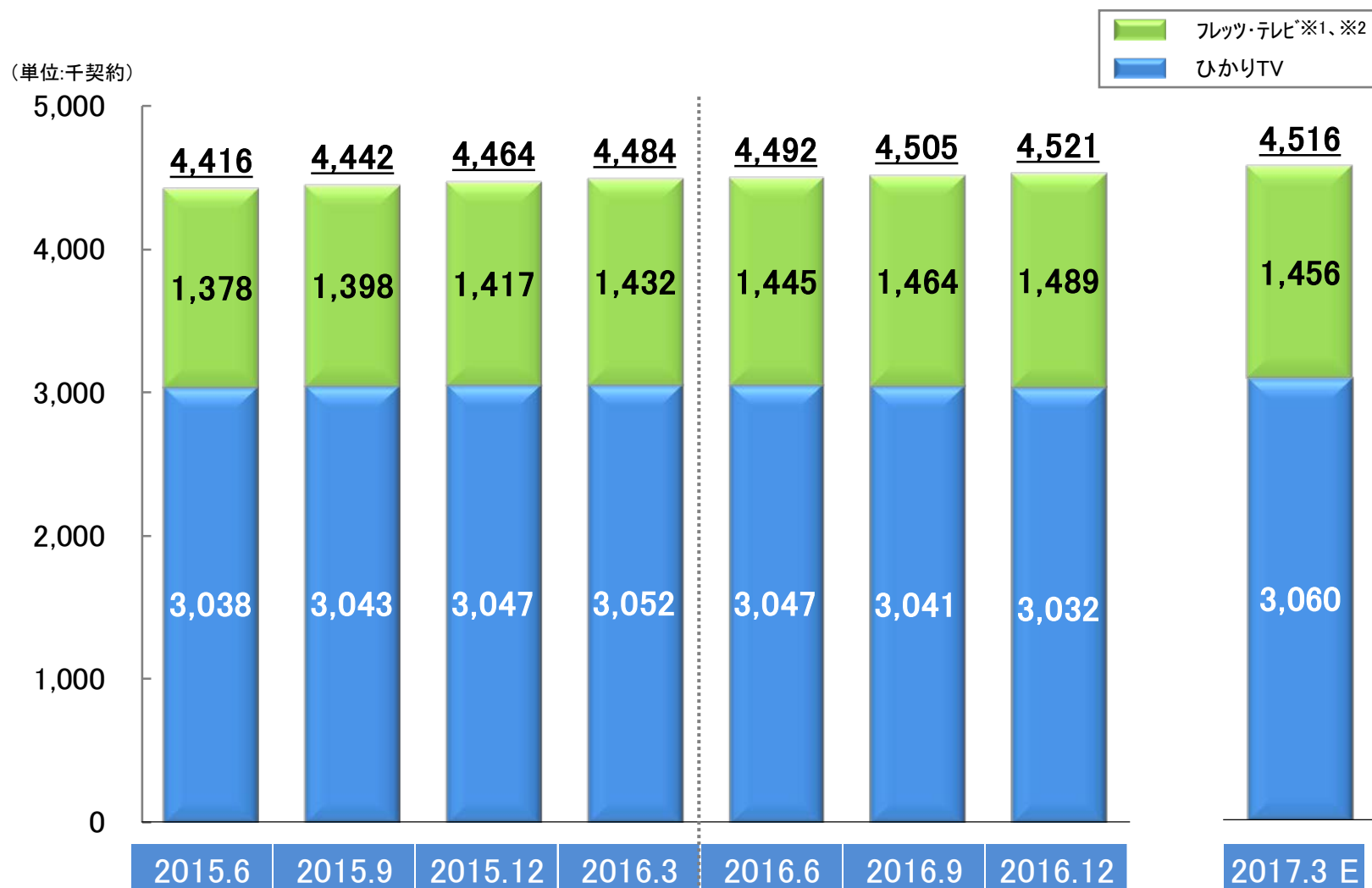


対前四半期別純増数

	2016.3期				2017.3期				2016.3期 通期実績	2017.3期 通期予想
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	3Q累計		
LTE (「Xi」)+FOMA	936	962	1,108	1,362	650	1,330	645	2,624	4,368	3,800

(単位: 千契約)

※ 通信モジュールサービス契約数は移動ブロードバンド契約数に含めて記載しております。



※1「フレッツ・テレビ」はNTT東西の「フレッツ・テレビ伝送サービス」の契約と、スカパーJSATの放送サービス「スカパーJSAT施設利用サービス」の契約により提供されるサービスです。

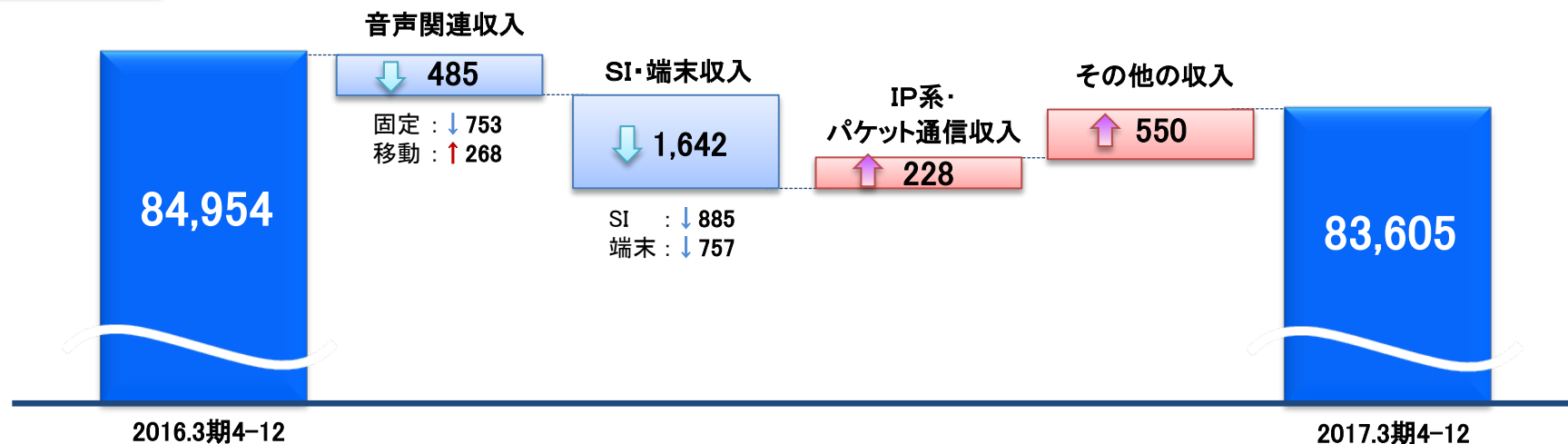
※2「フレッツ・テレビ伝送サービス」は、NTT東日本及びNTT西日本がサービス提供事業者に卸提供しているサービスを含めて記載しております。

財務状況

営業収益

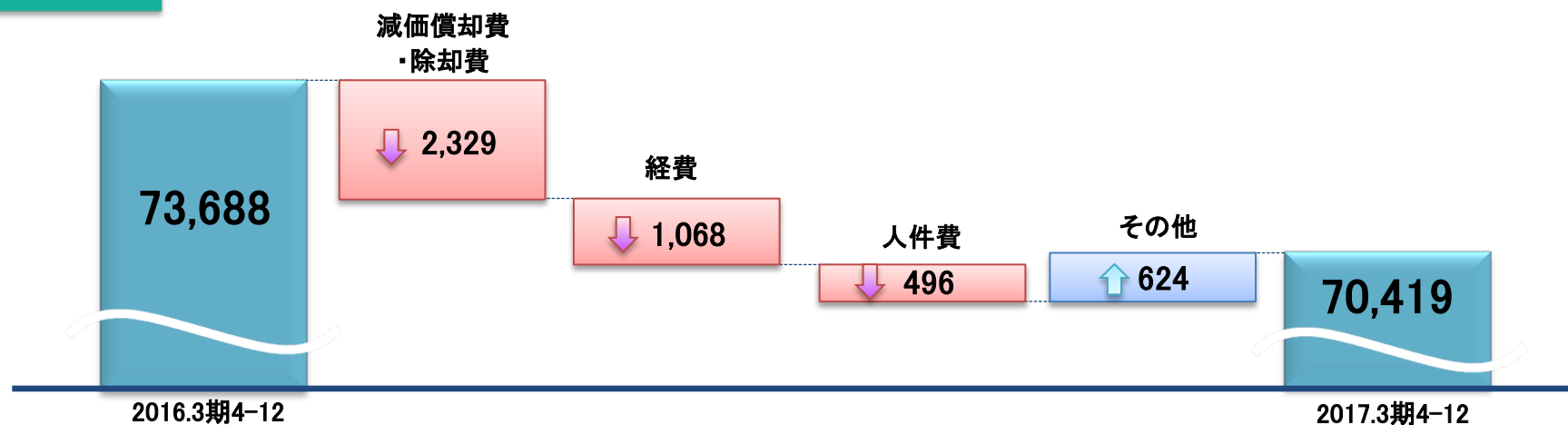
(対前年同期: ▲1,349)

(単位: 億円)



営業費用

(対前年同期: ▲3,268)



2016年3月期末

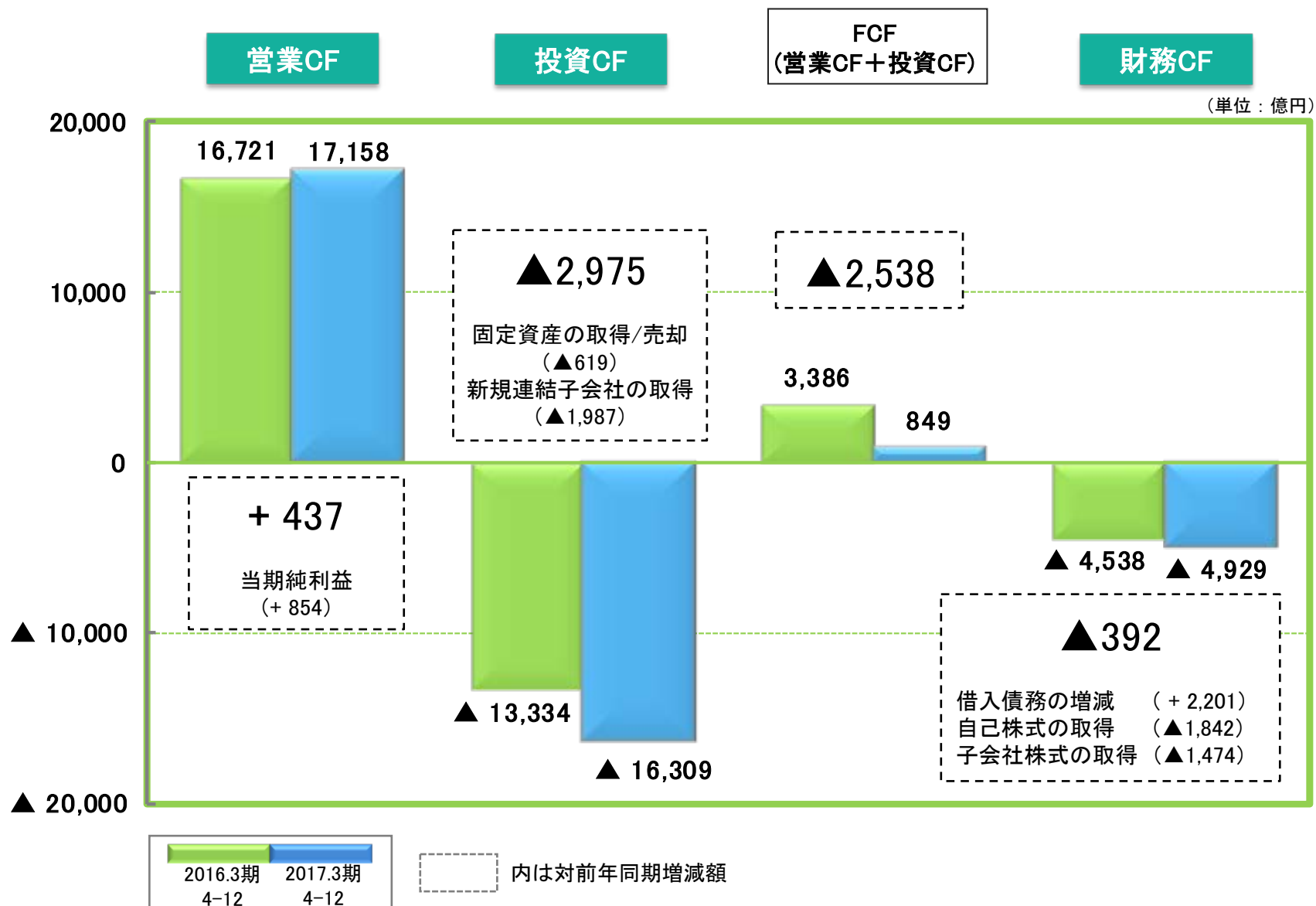
21兆359億円

資産	負債
21兆359億円	9兆7,508億円
現金及び現金同等物 1兆883億円	有利子負債 4兆1,633億円
流動資産 (現金及び現金同等物除く) 4兆3,387億円	買掛金 1兆5,728億円
減価償却資産 (有形固定資産) 7兆8,965億円	その他 451億円
	資本
	11兆2,401億円
	利益剰余金 5兆742億円
	自己株式 ▲9億円

2017年3月期第3四半期末

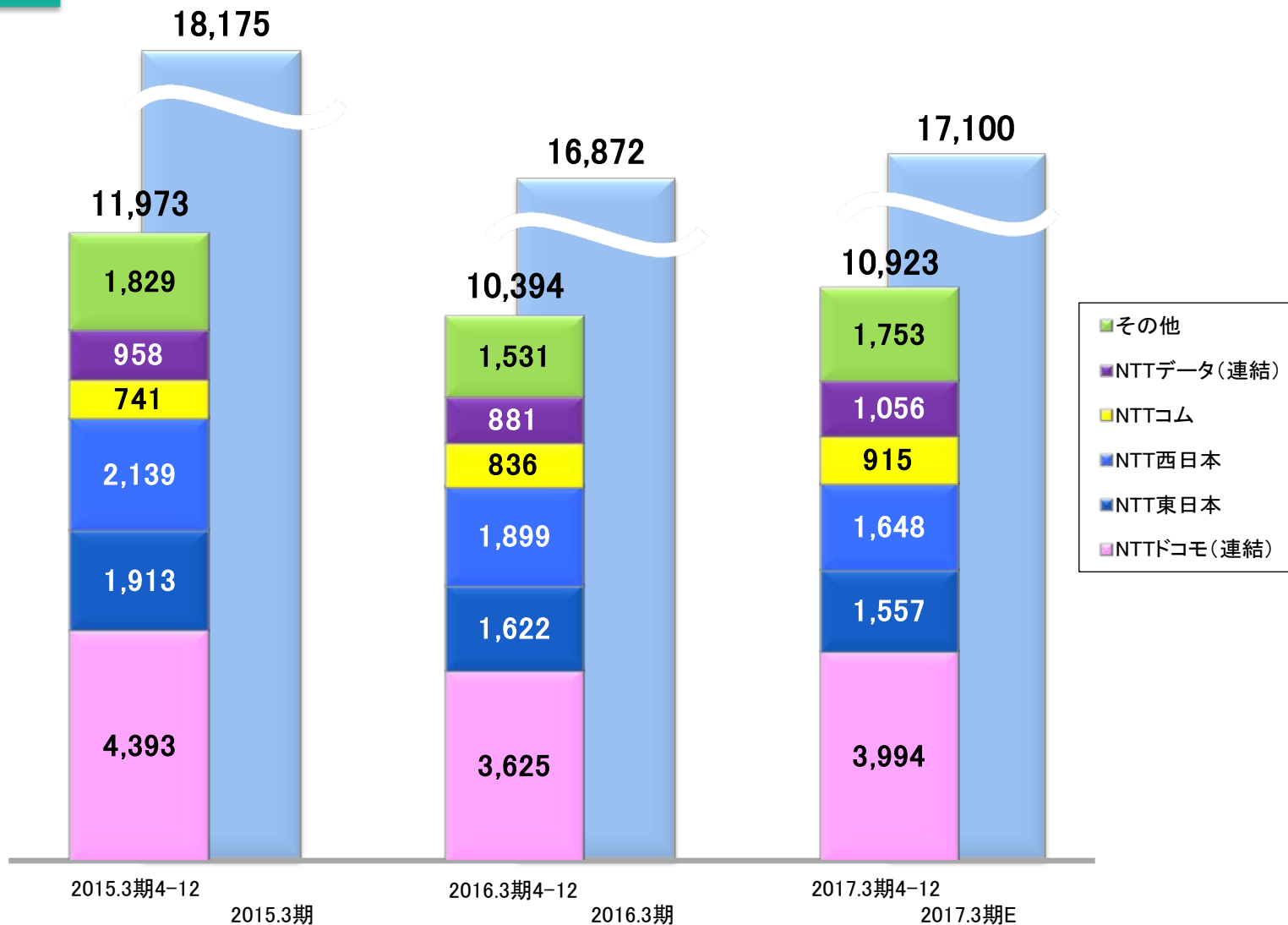
21兆242億円

資産	負債
21兆242億円 (▲117億円)	9兆6,890億円 (▲617億円)
現金及び現金同等物 6,648億円 (▲4,234億円)	有利子負債 4兆4,971億円 (+3,338億円)
流動資産 (現金及び現金同等物除く) 4兆6,947億円 (+3,560億円)	買掛金 1兆2,202億円 (▲3,526億円)
減価償却資産 (有形固定資産) 7兆8,175億円 (▲790億円)	その他 567億円(+116億円)
	資本
	11兆2,785億円 (+385億円)
	利益剰余金 5兆4,948億円 (+4,205億円)
	自己株式 ▲2,788億円 (▲2,780億円)

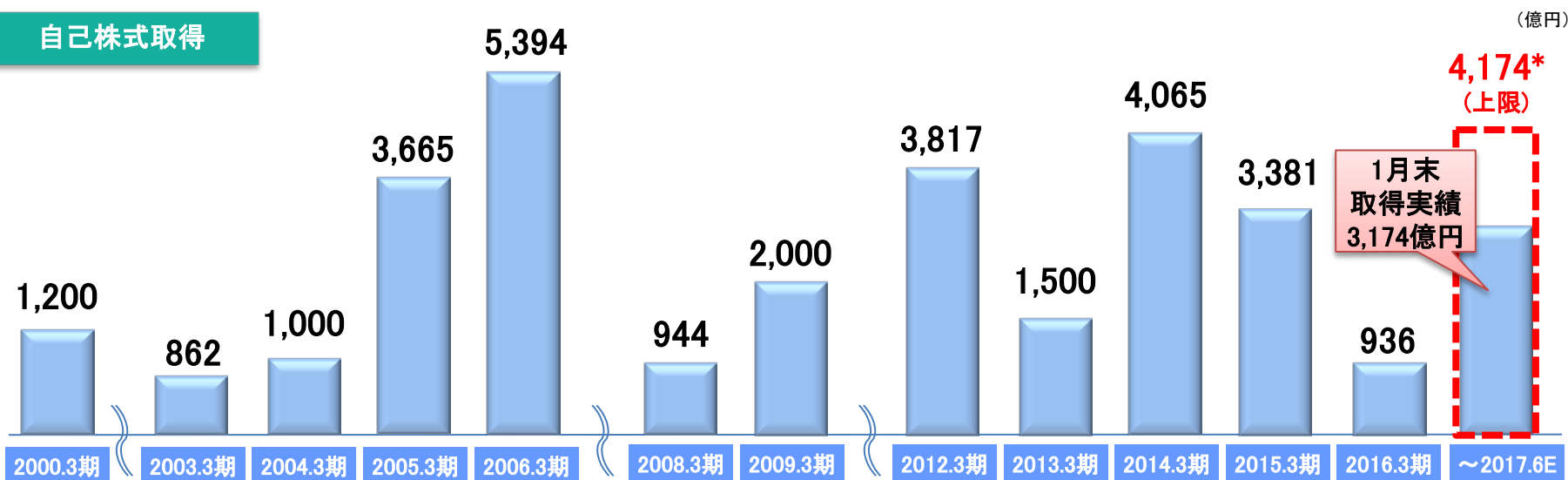


設備投資

(単位:億円)



自己株式取得



*2016年12月12日に1,500億円(上限)の自己株式取得を決議 取得期間:2016年12月13日~2017年6月30日

1株当たり配当額

—●— 配当性向

(注)配当は、2015.7.1を効力発生日とした株式分割後(普通株式1株を2株に分割)の値に調整しております。

